

氷柱落とし

改定日 2022. 1. 20

カルバートボックス・OV等に出来た氷柱を除去する作業	
内容	留意事項
・車両カバンの準備 ・作業人員の確認・使用機材の点検 ・規制の有無の確認 ・使用車両の準備	・車両カバン内 業務用プレート・鍵の有無確認 ・リスクアセスメントによる危険予知訓練の実施 ・作業指示を全員に徹底する(ミーティングをしっかりと行う) ・氷柱落とし棒・塩カル小袋・スコップ等の準備 ・運行前点検.各装備のチェック搭載備品の有無確認 (積荷の飛散防止確認)
・作業の打合せ(作業場所の確認) ・一宮施設制御室に連絡 電話 0586－81－2933 (業電5030) ・上下線 OV、C-BOX等の氷柱除去	・保安員をつけた確な合図・誘導を行う ・氷柱は通行車両いない時に除去をする ・必要な箇所に塩カル小袋を散布する ・インター間で都度、連絡を入れてから作業を行う。 例1・・・上り線 松川～駒ヶ根間 OVの氷柱除去作業に入ります。(完了しました) 例2・・・上り線 駒ヶ根～伊那間 OVの氷柱除去作業に入ります。(完了しました) ・落とした氷柱は走行車両に支障にならないように路肩に排除する ・氷の張りだしの有無を確認し翌日規制作業が必要か報告を行う (ブロック積み部、路肩部の氷)
・氷柱落としのすべての作業を終了した時点で緊急当番メイン職員または、 (平日は保全2課でもOK)へ連絡 (基本的には緊急当番へ連絡してください。) - つらら落とし作業指示は前日の緊急当番から - つらら落とし終了連絡は当日の緊急当番へ ・使用車両の給油.洗車・片づけの確認をする ・使用機材等の片づけをする ・車両カバンの返納 ・終礼の実施	・連絡を受けた職員は、NEXCO当番班長へ連絡する。 ・運行後点検.各装備のチェック搭載備品の有無確認 ・機材等の損傷等の確認をし翌日の作業に支障の無い様にする ・車両カバン内業務用プレート・鍵の有無確認をしてもらう事 ・リスクアセスメントによる危険予知訓練により実施 (作業報告書を担当者へ提出する)

注意事項

・一般の通行人や車の往来等に迷惑をかけない通行車両等に気をつけて作業をする ・駐車帯等の出入りに注意し車両のバックは必ず誘導をつける ・1人作業の禁止

作業編成(標準)	員数	資機材
作業責任者	1名	巡回車
交通監視員	2名	氷柱落とし棒
		蛍光棒・黄旗・笛

安全器具・保護具確認
ヘルメット・反射(自発光)チョッキ・反射スパッツ
発煙筒・黄旗・警笛・蛍光棒